



地域とともに、子供一人一人を認め、
生かし、伸ばす 北谷小

学校だより

令和2年10月1日
吉川市立北谷小学校
吉川市高富857番地
TEL 048-982-5158
FAX 048-984-5273
児童数 456名

「家族を 郷土を愛し 志を立て 凜として生きてゆく」吉川の子供たち

時にはこんな自主学習はいかが？

校長 小林 智樹

暑さも和らぎ、秋を感じる今日この頃です。「〇〇の秋」と言われるように、勉強にスポーツに、芸術、レジャー、食べること等々、何をしても充実感の得られる季節ですね。そこで今回は、やる気の出る季節に、自主学習（家庭学習）のおすすめです。

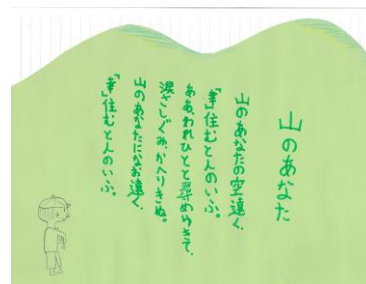
授業にしっかり取り組むことは大切ですが、教えてもらうだけの受け身な姿勢では十分な効果は得られません。自主的に授業で習った内容を活用しましょう。家庭学習は学校での勉強を補うだけでなく、自分から進んで勉強する力をつける第一歩になります。

では、どんな家庭学習をすればいいのでしょうか。まず、計算や漢字のドリルに取り組んで、基礎的な力をつけることはよいことです。宿題だけではなく、自分で繰り返し行ってみましょう。授業の内容をもう一度家庭で復習したり、問題集を解いてみたりするのもいいでしょう。問題を解くことは、学習内容の理解を深めることになります。

さらに余力があったなら、時にはこんな自主学習はいかがでしょうか。学年によっては難しいものもありますが、自分で考えてみる参考例としてもらえればと思います。家庭学習ノートを用意して、自分なりの学習をしてみましょう。

【国語の例】*漢字についての学習 ①「へん」や「つくり」の同じ漢字を集める。初めは自力で、次に辞書を使って調べる。 ②漢数字が入っている（四字）熟語を集める。ことわざや慣用句もいいね。 ③漢字熟語しりとり。例えば「学校―校庭―庭園―園長―…」 ④1つの漢字でできる熟語をできるだけたくさん考える。 ⑤1つの漢字でいろいろな読み方をするものを調べる。「下」「上」「行」「明」「生」…いろいろな読み方、使われ方があるよ。 ⑥難読漢字を集める。植物の名前、動物、生き物、食べ物、日常の道具、など。普段カタカナで表しているものも漢字で書けるとするのは楽しいものです。 *①～④は家族で競い合っても面白いですね。大人が勝つとは限らない。次はことわざの学習 ⑦場面を自分で考えて、ことわざの入った文章を作ってみる。 ⑧生き物の名前が入ったことわざを集める。体の一部が入った慣用句もたくさんあるぞ。

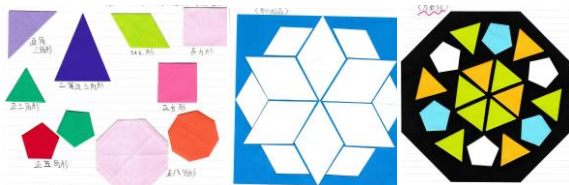
*国語の感性を身に着ける学習 ⑨本の紹介文を書く。感想文ではなく、他の人が興味を持つような表現で書く。友達に読んでもらってもいいね。 ⑩気に入った詩を書き写してみる。きれいな紙に色鉛筆を使っていいねに書き写す。詩のイメージを絵にしてみることも素敵。谷川俊太郎、金子みすず、かこさとし、まど・みちお、工藤直子、高村光太郎、



中原中也、与謝野晶子など詩人はたくさんいます。歌謡曲の歌詞もいいものがあります。

⑪ 1 日の出来事や面白かったことを「五七五」で表す。季節の言葉が入れば俳句になります。 ⑫ 日記を書こう！

【算数の例】＊図形に親しもう。 ①コンパスの使い方を習ったら、いろいろな形を描いてみよう。色を塗るときれいな図が現れます。



②折り紙でいろいろな形を折ってみる。それをタイルにして模様を作ってみよう。



③タングラムを使って影絵を

作ってみよう。そもそもタングラムって何？ 調べてみましょう。

④ 6 年生向け。立方体の展開図は全部で何種類？ すべてのパターンを見つける。正四角柱は？ 直方体は？ ＊パズルに挑戦！ ⑤新聞の

日曜版などによくパズルが載っています。本屋の 1 つのコーナーになっているほどパズルは人気があります。数独（ナンバープレース）、スクエアカット、ナンバーリンク、イラストロジック、論理パズル、マッチ棒パズル、など種類も豊富です。頭の体操になります。 ⑥パズルだけでなく、数や図形を扱った算数クイズの本もあります。例えば、右の筆算の□には、1, 2, 3, 4, 8, 9 のいずれかが入ります。正しくなるように入れてみましょう、とか。



		5	
		6	
+		7	
	9	9	9

【社会・理科・その他の例】 ①歴史年表を作ってみよう。 ②歴史上の人物を漢字で書いてみよう。 ③都道府県の形を書いてみよう。 ④都道府県何でもベスト 3 を調べてみよう。 ⑤本物の植物の花や葉をじっくり描き写してみよう。 ⑥日常生活や四季の行事、季節の呼び名、について調べてみよう。

＊授業で興味を持ったこと、不思議に感じたこと、テーマは無限にあります。

<<運動会についてのお知らせ>>

10月17日(土)に実施予定の運動会について、新型コロナウイルス対策を施しながらの実施のため、次の通り例年とは異なる点がありますので、ご注意ください。

- (1) 競技内容の精選と昼食をとらないことから午前中のみの実施となります。
- (2) 児童の席は間隔をとって広く設置します。密を避けるため、来賓席、敬老席は設けず、ご招待は見送らせていただきます。保護者の方は、保護者観覧ゾーンで立ち見にてご観覧いただきます。テントやパラソル、イス等の使用はご遠慮ください。保護者の休憩スペースとして、体育館を開放します。

<<校外行事におけるコロナ対策について>>

遠足、社会科見学、修学旅行の実施に際しては次のようなコロナ対策を行います。

- (1) バス内、屋内の見学地ではマスクを着用させます。屋外についても原則同様とします。
- (2) バスは窓を閉めても換気ができるシステムを採用しています。
- (3) バスに乗車する際には手をアルコール消毒させます。バス内では歌など大きな声を出すレク等はありません。児童はマイクを使用しません。水分補給を除き、おやつなどバス内での飲食はさせません。ただし雨天の際、昼食場所が確保できない場合はバス内で換気をしながら昼食をとることがあります。
- (4) 昼食の前は、しっかり手洗いまたはアルコール消毒をさせます。
- (5) 見学地では、入館の際、非接触型の検温や手のアルコール消毒など独自でコロナ対策を行います。